- ム), 1980. 10, 金沢.
- 22) 関 博文,小川 章,甲州啓二,香川茂樹他: 視床脳梗塞巣における CO₂ reponse, 第23回脳循環 代謝研究会, 1980. 10, 東京,
- 23) 岡田 仁,神山和世,遠藤俊郎,鈴木二郎:脳血管攣縮の機序—猫脳底動脈攣縮誘発モデルを用いて一,第21回日本脈管学会,1980.10,博多.
- 24) 石橋安彦,甲州啓二,吉本高志,鈴木二郎: 鋳型標本による犬脳血管正常像および虚血性変化, 第21回日本脈管学会,1980.10,博多。
- 25) 遠藤俊郎,神山和世,塚本栄治,西嶌美和春, 高久 晃:頸部頸動脈血栓内膜切除術の経験一特に 我々の手術法について一,第1回日本脳神経外科学 会中部地方会,1980.11,名古屋。
- 26) 高橋 薫, 桜川信男, 堀江幸男, 遠藤俊郎, 富川正樹: Antithrombin Ⅲ異常症の一例, 第22回 日本臨床血液学会, 1980. 11, 東京.
- 27) 中村泰久,桜井 泉,遠藤俊郎:経頭蓋的眼 窩内腫瘍剔出術について,等第256回金沢眼科集談 会,1980.12,金沢
- 28) 高久 晃,堀江幸男:長期遠隔成績より見た 小児外科手術―乳幼児水頭症の遠隔成績,第80回外 科学会総会(シンポジウム)1980. 4,仙台.

整 形 外 科 学

授 陽 雄 教 辻 玉 置 哲 也 助教授 講 師 伊 藤 達雄 舘 慎一郎 講 師 崎 均 助 手 山 田 手 野 夫 哲 助 助 手 本 江 卓 助 手 高 野 治 雄

♠ 著書

- 1) 辻 陽雄:今日の治療指針,四肢の外傷,医学書院,1980.
- 2) 辻 陽雄:腰椎椎間板ヘルニア・脊椎分離ごり症・脊椎管狭窄症,225-246,骨関節疾患ハンドブック,井上(哲)編,メヂカルフレンド社,1980.

● 原 著

1) 山田 均, 辻 陽雄, 玉置哲也, 小林健一, 鎌田 栄, 藤井保寿, 伊藤達雄, 西能 竑:腰部癒 着性くも膜炎について, 整形外科 **31**:10-16, 1980.

- 2) 山田 均, 辻 陽雄, 玉置哲也, 伊藤達雄, 大塚嘉則: 脊髄腫瘍再手術例の問題点, 臨床整形外 科 **15**:744-754, 1980.
- 3) 山田 均,玉置哲也,野口哲夫,小林健一, 高野治雄,辻 陽雄:末梢神経部分損傷における電 気生理学的識別と臨床応用に関する研究(第2報), 整形外科 **31**:1366-1368,1980.
- 4) 伊藤達雄, 辻 陽雄, 玉置哲也, 宮坂 斉, 豊田 敦:頸椎疾患における Dissociated Motor Loss (Keegan) の臨床検討, 日整会誌 54: 135-151, 1980.
- 5) 小林健一, 辻 陽雄, 篠藤 彰:若年者の脊柱側彎症における腰部愁訴の検討, 臨床整形外科 15:659-655, 1980.
- 6) 伊藤達雄, 辻 陽雄, 玉置哲也, 野口哲夫, 坂巻 皓, 豊田 敦:前方手術を施行せる頸椎症性 ミエロパチー(約90例) の長期経過における成積と X線所見, 日整会誌 54:1322-1324, 1980.
- 7) 辻 陽雄,伊藤達雄,山田 均:腰部脊柱管 狭窄症の病態に関する研究—とくに馬尾神経性間欠 性跛行—,日整会誌 **54**:931-932,1980.
- 8) 玉置哲也,山田 均,辻 陽雄,中川武夫,小林英雄:脊髄障害高位スクリーニングを目的とした傍脊柱筋電図検査について,中部日本整災誌 22:1172-1174,1979.
- 9) 小林英夫,玉置哲也,中川武夫,豊田 敦, 今井克己,村上 純,井上駿一:脊髄誘発電位―そ の臨床応用,臨床脳波 **22**:454-463,1980.
- 10) 松井宣夫,井上駿一,館崎慎一郎,勝呂 徹, 高田典彦,保高英二,辻 陽雄:原発性脊椎腫瘍に たいする手術療法の検討,臨床整形外科 15: 242-251,1980.
- 11) 佐々木 健, 井上駿一, 玉置哲也, 大塚嘉則: 側彎症手術における合併症とその対策—その 1 Superior mesenteric artey syndrome について—, 臨床整形外科 15:29-37, 1980.

◆その他

- 1) 辻 陽雄:脊椎腫瘍,診断と治療—その現状 と動向—,臨床整形外科 **15**:215,1980.
- 2) 辻 陽雄: Multiply-operated back 整形外 科 **31**:1049-1051, 1980.
- 3) 辻 陽雄: いわゆる腰痛症の薬物療法, Ciba-Geigy Medical File, 疼痛を主徴とする炎症疾 患の薬物療法, 26-29, 1980.

● 学会報告

1) 伊藤達雄, 辻 陽雄, 山田 均: Cl/2 Lateral Puncture によるミエログラフィーについて その

- 1:頸椎,第74回北陸整形外科集談会,1980.2, 金沢。
- 2) 玉置哲也,山田 均,野口哲夫,小林健一, 高野治雄,小林英夫:脊髄誘発電位の波形分析についての基礎的研究総括,第53回日整会総会,1980. 3,久留米.
- 3) 伊藤達雄, 辻 陽雄, 玉置哲也, 野口哲夫, 坂巻 皓, 豊田 敦:前方手術を施行せる頸椎症性 ミエロパチー(約90例) の長期経過における成績と X線所見, 第53回日整会総会, 1980. 4, 久留米.
- 4) 辻 陽雄,伊藤達雄,山田 均:腰部脊柱管狭窄症の病態に関する研究―とくに馬尾神経弛緩と間歇性跛行―,第53回日整会総会シンボジアム,1980.3,1980.
- 5) 遠藤富士乗,高田典彦,保高英二,井上駿一, 松井宣夫,舘崎慎一郎,土方浩美:系統的全身的化 学療法による骨肉腫の治療について,第53回日整会 総会,1980.3,久留米.
- 6) 山田 均,玉置哲也,野口哲夫,小林健一, 高野治雄,辻 陽雄:末梢神経部分損傷における電 気生理的識別と臨床応用に関する研究(第2報),第 23回手の外科学会総会,1980.5,京都。
- 7) 高野治雄, 舘崎慎一郎:特異な臨床経過を示した前立腺癌脊椎転移の一例, 第75回北陸整形外科 集談会, 1980. 5, 富山。
- 8) 本江 卓,伊藤達雄,野口哲夫:Incomplete Marfan 症候群に合併せる para-paresis,第75回北陸整形外科集談会,1980.5,富山.
- 9) 辻 陽雄,玉置哲也,伊藤達雄,舘崎慎一郎, 小林健一,野口哲夫,山田 均,本江 卓,高野治雄:前側方経路による形成的腰部髄核摘出術(予報),第54回中部整災学会,1980.5,奈良.
- 10) 西能 鉱,西能正一郎,吉岡 勉,辻 陽雄: 腰椎後方侵襲後にみられた遅発性下肢麻痺の2例, 第9回脊椎外科研究会,1980.6,大阪。
- 11) 高田典彦, 保高英二,遠藤富士乗,井上駿一, 松井宣夫,勝呂 徹,舘崎慎一郎:化学療法による severe toxicity とその対策,第13回骨・軟部腫瘍研 究会,1980.7,熊本.
- 12) 舘崎慎一郎, 辻 陽雄, 玉置哲也, 小林健一, 小泉富美郎:症例21. 頸髄髄外腫瘍の1例, 第13回 骨・軟部腫腫瘍研究会, 1980. 7, 熊本.
- 13) 舘崎慎一郎,辻 陽雄,佐野明美,高田典彦:四肢原発悪性腫瘍にたいする術前療法の基礎的研究 一第1報一,第13回骨・軟部腫瘍研究会,1980.7, 熊本。
- 14) Tamaki T., Kobayashi H. and Inoue

- S.: The clinical value of spinal cord potential as a monitoring of hazadous effects on the spinal cord, 25th Annual Meeting of Scoliosis Research Society, 1980. 10, Chicago.
- 15) 浦山茂樹, 舘崎慎一郎, 本江 卓, 伊藤達雄: 最近経験せる腰部化膿性脊髄炎の2例について, 第76回北陸整形外科集談会, 1980. 9, 金沢,
- 16) 小西健一,山岸高由,坂本憲市,土佐寛順,寺沢捷年,舘崎慎一郎,大門良男、松田正毅,桜川信男:当院で検出されたサルモネラ保菌者の3例について,第5回北陸臨床病理集談会,1980.9,金沢,
- 17) 宮坂 斉, 井上駿一, 渡部恒夫, 後藤澄雄, 松岡 明, 吉永勝訓, 箱崎 啓, 伊藤達雄: 椎弓切、 除後再発した頸椎後縦靱帯骨化症の2症例, 第55回 中部整災学会, 1980. 11, 松山。
- 18) 吉岡 勉, 西能 竑, 辻 陽雄, 高野治雄, 浦山茂樹, 松井寿夫, 岡野良文, 西能正一郎: 男春 期学生層における腰椎の Schmorl 結節とその周辺 所見について, 第55回中部整災学会, 1980. 11, 松 山.
- 19) 野口哲夫,玉置哲也,山田 均,高野治雄, 辻 陽雄,小林英雄:脊髄圧迫時における低血圧の 脊髄誘発電位におよぼす影響について,第10回日本 脳波筋電図学会学術大学,1980.11,名古屋.
- 20) 野口哲夫, 伊藤達雄, 舘崎慎一郎, 辻 陽雄: 急性大腿骨頭壊死と考えられる 2 症例, 第 7 回股関 節研究会, 1980. 11, 東京.
- 21) 松井寿夫,玉置哲也,伊藤達雄,藤井保寿, 西能 鉱:胸腰椎脊椎損傷に対するハリントン手術 の経験,第77回北陸整形外科集談会,1980.11,金 沢.
- 22) 柳生陽久,石田三郎,上原 明,辻 陽雄: 先天性肩甲骨高位症 (Sprengel 病) に対する Chigot 法による一手術治験例,第631回千葉医学会整形外科 例会,1980,12,千葉,
- 23) 辻 陽雄,玉置哲也,伊藤達雄:開院後1年の現状と2.3の臨床的問題について,第631回千葉医学整形外科例会,1980.12,千葉.
- 24) Itoh T., Tsuji H., Tamaki T. and Sakamaki K.: Late results and roentgenological findings of anterior decompression and interbody fusion: A Report of 92 cases, The 8th Annual Meeting of the Cervical Spine Research Society, 1980. 12, Florida.